

令和7年度 中京こども園 活動目標、事業計画

(活動目標)

- ① 認定こども園の安定した稼働化。
- ② 園運営および給食費等の収支の安定化。
- ③ 保育の質を高める計画的な研修の実施。

(事業計画)

- ① 認定こども園の安定した稼働化。
 - ・ こども園移転計画の意図を明確化し、法人・職員・保護者・園児の各スケジュールを作成する。
 - ・ 認可申請変更に伴う諸対応事項について保育と事務の両面で役割分担をし、全員で遂行する。
 - ・ 保育現場の状況を保育者と常に話し合い、改善を進めやすい体制づくりをする。その改善を図る上で、大学教員の指導を受ける機会を定期的に設ける。
 - ・ 行政機関への申請、届出、報告等、各種事務業務の年間スケジュールを作成し、提出書類の準備・見直し・決裁を業務分担して円滑化を図る。
 - ・ ICT を研修材料として有効活用し、保育の質向上を図る。保育者が自信をもって保育と同時に園児募集に力を注げるよう環境を整える。
- ② 園運営および給食費等の収支の安定化。
 - ・ こども園移転計画に基づき、認可申請変更に伴う施設面積・定員数・職員数を具現化し、施設改修も含め方向性を定める。
 - ・ 園児募集における年間スケジュールの立案、職員の役割分担化を図る。(HP の運営・未就園児親子対象スマイルルーム及び子育てマルシェの開催)
 - ・ 月ごとに園運営状況の課題を洗い出し、都度改善しながら活動する。
 - ・ 中期事業計画をもとに令和7年度以降のバス路線を見直し、バス車両運営の合理化を図る。
 - ・ 園運営の改善策や変更点等は、総会や HP を有効活用し、保護者へ伝達する。
 - ・ 栄養士、調理員と連携をし、栄養面、質・量、コスト面について定期的に振り返りと改善を図る。
- ③ 保育者の質を固める計画的な研修の実施。
 - ・ 教育保育計画の全体共有を徹底する。
 - ・ 適切なシフト作成をし、保育者同士のコミュニケーションや連携を取りやすいタイムスケジュールと職場環境を整える。
 - ・ 会議や研修会議事録の情報共有に ICT を有効活用する。
 - ・ 園児や地域住民との交流活動を計画・実施し都度振り返り改善していく。
 - ・ こども園 0 歳児～5 歳児受け入れを見越し、未満児保育と以上児保育に関する研修受講を行う。